

こんな
ときには

e 申請

～ e-shinsei ～

- 『証明書の発行を事前に受付したい』
- 『各種届出をインターネットだけで受付したい』
- 『パブリックコメントやご意見を募集したい』
- 『各種イベントの参加申し込みを受付したい』
- 『相談ごとを受付したい』
- 『その他、色々な申し込みを受付したい』

:

でも…

- 「システムの導入って大変そう」
- 「管理の為に仕事が増えるのは困るな」
- 「インターネットで受付なんて安全なの？」

:

そこで…

電子申請 ASP サービス「e申請」がお役に立ちます！

「e申請」(e-shinsei)とは、NS・コンピュータサービス(NSCS)が提供しております「電子申請ASPサービス」です。

「ASP」とは、システム機器の購入や設置・管理を業者が一手に引き受け、お客様はインターネット経由でその提供サービスを利用するという、設備投資や管理コストを軽減できるサービスの運用形態の一つです。

1. 簡単導入

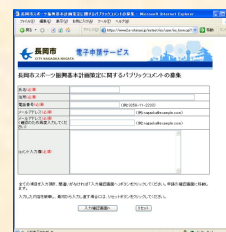
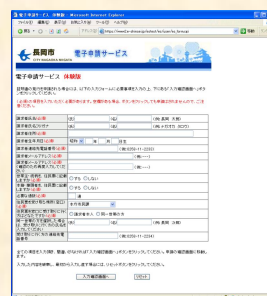
ASP ですのでシステムの運用・管理は全て NSCS が行います。
お客様に合った申請フォームの準備が整ったら、後はお客様ご自身の Web サイトにリンクを貼っていただくのみとなります。

2. 安全管理

e申請のシステムは「NSCS情報センター」にて24時間365日、免震構造のビルの中で管理・運用されています。
また、インターネット上の通信は「SSL(SecureSocketLayer)」で保護されますので、盗聴される心配もありません。

3. 使いいろいろ・出来ることいろいろ

- 各種証明書や届出、申し込みの受付に効果的です。
- これまでメールで受付をしていた問い合わせを「e申請」を使って「Webフォーム」で受付することにより、必要事項を必須入力とすることが出来ます。
また、メールアドレスの非公開化が出来ますので、ひいては迷惑メール対策にもなります。
- 申請を受付した後、申請者、並びに管理者(=職員様)宛に「受付確認メール」を自動で送ることが出来ます。
なお申請の内容により、受付確認メールの文章を変えて送ることも出来ます。
 - 申請内容で担当部署が変わる場合の連絡先・署名の変更
 - 申請により発生する費用の計算値
(例:書籍・品物の購入の場合、その冊数・個数と単価を計算した結果の代金)
 - 「開庁日」「営業日」を加味した、申請を受付した際の「受付対応完了日」の計算値
(例:申請への対応が2日かかる場合は受付日から2日後の日付、非営業日をはさむ場合はその日数も足した日付)
- 一つの申請フォーム登録にて、パソコンからのアクセス、または携帯電話からのアクセスの両方に対応した「Webフォーム」が利用できます。
- 申請フォームごとにフォームの「公開開始日」「公開終了日」を設定することが出来ます。
それにより「〇月1日より申請を受付したい」「△月一杯で受付を終了したい」という設定ができます。
- 別途用意された「管理者用画面」(Web画面)にて、申請ごとの「処理状況」を管理することが出来ます。
(例:受付前や受付済、証明書の印刷前や印刷済み、受渡済みなど)
- 管理者画面では「古い申請の削除」や「データのCSV形式でのダウンロード」、
「それぞれの申請内容の検索と参照、編集」が出来ます。
- 「イベント申請機能拡張」により、定員があるイベントの場合の「定員管理」が出来ます。
 - 現在の応募数と定員数より、残数がどれくらいあるかの確認・調整機能
 - 残数の状況により「募集中」「残りわずか」「募集締切」の表示が自動で切り替わる「画像リンク」の提供
(画像リンクはWebサイト上の画像ファイルと同様にお使いいただけます)



e申請体験サイト ⇒ <https://www.e-shinsei.jp/esdemo/>

※e申請についてのご質問・お問い合わせは下記まで。

株式会社 NS・コンピュータサービス
IDCソリューション部
TEL:0258-23-3233 FAX:0258-23-3340
E-mail: e-shinsei@nabic.jp